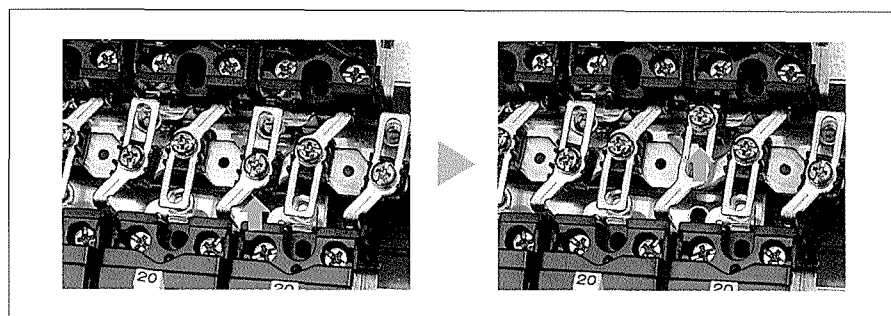


200V化への対応

テンパールの住宅用分電盤は200V化への対応として100Vから200Vへの切替は容易にできるよう設計されています。(単3用)

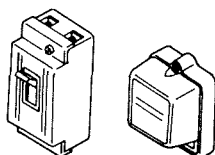
特にフラットばん、スマートばんは全回路200V切替えが可能で、切替えもワンタッチ方式を採用しています。

(分岐を200Vに変更される場合は2極2素子(2P2E)の安全ブレーカ、(当社製B-2EA、B-2H)をご使用ください。切替後は200V表示シール(付属)をブレーカ表面に貼るなど200V回路であることがわかるようにしてください。)



付属機器取付スペース

深夜電力回路、チャイムトランス等の弱电回路等の取付けにご利用ください。



分電盤の通電電流に大きく影響を及ぼすような分岐回路の増設は避けてください。

●付属機器取付スペースに組込むことができる機器はJWDS0007(日本配線器具工業会規格・住宅用分電盤)では、

①別系統の電源の引込開閉器

②分岐開閉器の2次側に設けられる機器

③分岐回路数が下表を超えない範囲での分岐回路の増設

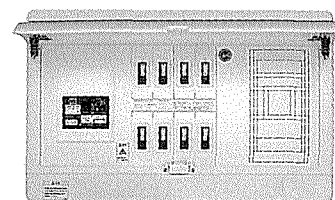
●単相3線式回路で主開閉器の付いた住宅盤の最大分岐回路数

主開閉器の定格電流	分岐回路数
30A	※ 6(10)
40A	12
50A、60A	16
75A	18
100A	24

注) ※漏電遮断器取付の場合10回路

④負荷電流が1A以下の小勢力回路を母線に直接接続して設ける機器に限られますのでご注意ください。

■付属機器取付スペース用セパレータ(別売)取付可能です。(別途お問合せください。)



住宅用分電盤

名 称	メーカー希望 小売価格(円)
付属機器取付スペース用セパレータ	1,800

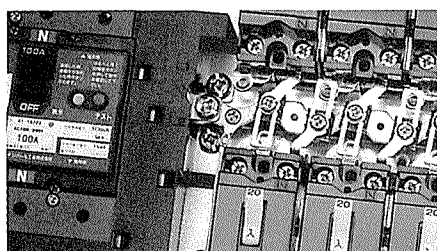
注) ご注文の際、型式又はご注文品番を合せてご指示ください。

銅母線容量について

※④

一般に導体の許容電流は、導体を流れる電流の大きさと温度上昇の関係で定められます。JISC8328、JWDS0007では、住宅盤に定格電流を規定の方法で通電した時、その温度上昇値の上限が50℃以内になるよう規定されています。

テンパール住宅用分電盤の銅母線は、すべての器種についてこの規格に適合しており日本配線器具工業会の認定試験にも合格しております。



住宅盤規格による母線最小太さ (IV電線の場合)				内線規程による幹線最小太さ (IV電線の場合)		テンパール住宅用分電盤の 母線太さ	
住宅盤の 定格電流	主開閉器の 定格電流	母線の太さ		最大想定 負荷電流	断面積	IV電線	銅バー
		JWDS	JIS				
30A	30A	単線3.2mm より線8mm ²	単線 3.2mm より線 8mm ²	30A	2.6mm ²	8mm ²	8~14mm ²
60A	40A	単線3.2mm より線8mm ²	単線 3.2mm より線 8mm ²	40A	8mm ²	14mm ²	14mm ²
	50A	単線5.0mm より線14mm ²	単線 3.2mm より線 14mm ²	50A	14mm ²		
	60A			60A	14mm ²		
100A	75A	22mm ²	22mm ²	75A	22mm ²	22mm ²	※④ 14~36mm ²
	100A	38mm ²	38mm ²	100A	38mm ²	38mm ²	※④ 30~36mm ²